

令和3年度 第1回安曇野市健康づくり推進協議会 会議概要

- 1 会議名.....安曇野市健康づくり推進協議会
- 2 日.....時.....令和3年9月22日(水).....午後1時30分から午後2時30分まで
- 3 会.....場.....穂高健康支援センター 集団指導室
- 4 出席者.....伊藤委員、古川委員、丸山委員、堀内委員、白上委員、秋山委員、寶委員、青柳委員、藤松委員、土肥委員、降幡委員、中田委員、嶋田委員
- 5 担当課出席者.....鳥羽部長、黒岩課長、久保田センター長、渡邊課長補佐、浅川係長、佐野係長、高橋(奈)課長補佐、橋詰係長、宮沢副主幹、中村主査
- 6 公開・非公開の別.....公開
- 7 傍聴人.....0人.....記者.....0人
- 8 会議概要作成年月日.....令和3年9月22日

協 議 事 項 等

【委員の委嘱】

- 所属団体の役員改選等により5人を委嘱。
任期は令和3年7月1日から令和4年6月30日まで。

【協議事項】

- 1 令和2年度保健事業報告について
令和3年度保健事業計画について
- 2 安曇野市健康づくり計画(第2次)、歯科口腔保健行動指針、食育推進計画(第3次)、自殺対策計画終期延長について
- 3 歯科口腔保健部会委員長の推薦について
- 4 その他
新型コロナウイルス感染症対策について

【会議概要】

- 1 令和2年度保健事業報告について
- 資料に基づき、令和2年度保健事業計画にかかわる新規事業、重点とした部分について説明。

【主な意見】

なし

- 令和3年度保健事業計画について
- 資料に基づき、令和3年度保健事業計画にかかわる重点目標とした、新型コロナウイルス感染症対策、高齢者の保健事業と介護予防事業の一体化について説明。

【主な意見】

- (委員) 令和2年度、新型コロナウイルス拡大によりがん検診を中止したことについて、今後要精検者や症状が進んだ人が増えることを懸念している。市として、何か対策は考えているのか。
- (事務局) 令和2年度、胃・大腸検診は中止したが、今年度は通常通り再開している。昨年度と比較して陽性者が増えていることはなく、受診者数についても令和元年度と比較して

減少していることもない。今後も感染対策を講じてがん検診は実施していく。

2 安曇野市健康づくり計画（第2次）、歯科口腔保健行動指針、食育推進計画（第3次）、自殺対策計画終期延長について

○第2次健康日本21の計画の1年延長に伴い、平成25年3月に策定した安曇野市健康づくり計画（10年計画：H25～R4）を令和5年度まで1年延長し、後継となる計画を策定する必要がある。健康づくり計画と整合性を図り、計画期間や目標項目を設定している計画として、歯科口腔保健行動指針、食育推進計画、自殺対策推進計画があるため、各計画においても終期を1年延長したい。

【主な意見】

なし

協議会として了承

3 歯科口腔保健部会委員長の推薦について

○大谷部会長の退任に伴い、丸山委員を推薦。部会長には会長が丸山委員を指名。

4 その他

新型コロナウイルス感染症対策について

○新型コロナウイルスの市内陽性者発生状況について資料に基づき説明

○新型コロナウイルス予防接種の接種状況について資料に基づき説明

【主な意見】

（委員）当初、安曇野市は近隣市町村に比べて接種がスムーズに進んでいたが、途中から逆転して近隣市町村よりも接種が進んでいないと見受けられるが要因は何か。

（事務局）国からのワクチン供給量が最大の要因である。他の自治体では、見切り発車で予約を受け付けているところもあったと聞いている。しかし、予定通りワクチンが来なければ予約をキャンセルしなければならないリスクも伴う。一度受け付けた予約をキャンセルするとなると、住民の方に大きな迷惑がかかることから、本市では見切り発車的な対応はとらず、ワクチンが確保出来次第、予約受付を開始したため、近隣市町村に比べて遅くなった。